



●病院理念●

社会のニーズに応える安全で質の高い医療を皆様に提供するとともに良識ある人間性豊かな医療人を育成します。

ホームページ [http:// hospital.osaka-med.ac.jp](http://hospital.osaka-med.ac.jp)

発行
大阪医科大学附属病院



大阪医科大学 100th Anniversary

創立100周年記念事業 「大学病院新本館」建築



学校法人 大阪医科薬科大学
理事長 植木 實

春暖の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2016年に大阪医科大学は大阪薬科大学と法人統合し、学校法人大阪医科薬科大学へと大きく成長しました。その後2017年に大阪医科大学は創立90周年を迎え、これを機に本法人は各学校の教育・研究並びに病院のスマート化を図り、全機能の向上を目指しております。

そして大阪医科大学は、めでたく2027年に創立100周年を迎えるに際し、その記念事業の支柱として「大学病院新本館」の建築を計画しています。これは大学病院全建て替え構想に基づく事業であり、創立90周年事業で竣工・稼働させた中央手術棟に続くメインタワーとして建築します。

大学病院新本館は、国が社会のあらゆる分野で推進するSociety5.0時代において「超スマート医療を推進する大学病院」を基本方針に掲げ、AIの積極的活用のもと、高度先進医療とチーム医療の実践を可能とする安全で快適・良質な医療環境と、より良

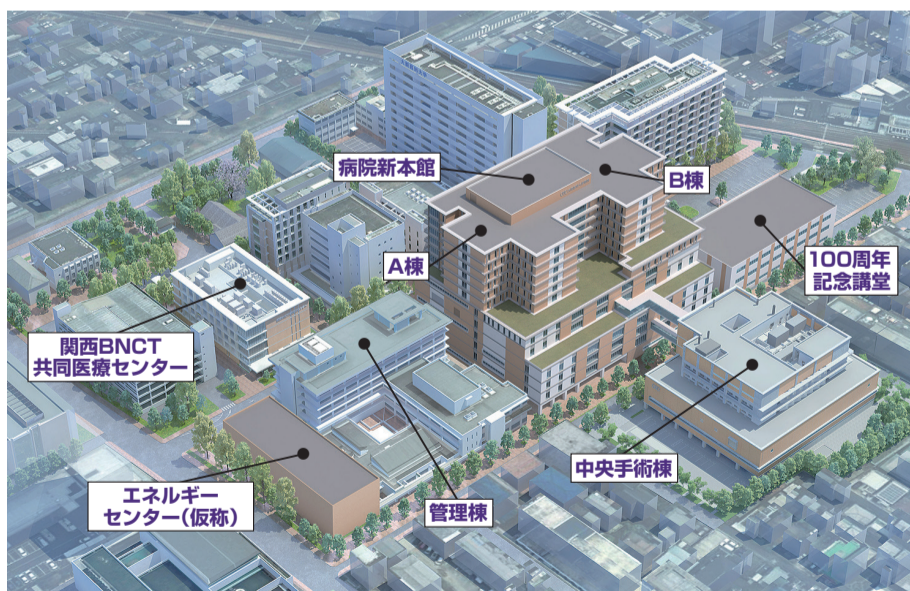
い学生臨床実習の環境を整備してまいります。

また、長年にわたり特定機能病院としての責務を果たしつつ、地域の市民病院的役割を担ってきた大阪医科大学病院は、病院新本館の完成により、近隣住民をはじめ多くの皆様の健康を守るために、安全で高度な先進医療を提供する大学病院として一層発展すると確信しています。

この大学病院新本館の建築は、長期にわたり多額の費用を要し、本法人にとっても一大事業であることから、本事業を大阪医科大学創立100周年に向けた記念事業と位置付け、健全な財政のもとに推進いたしますが、昨今の建築費の高騰や消費税増税、診療報酬の改定など、資金計画を圧迫する要因は増えつつあり、今後ともその傾向は続くと思っております。

皆様方には、本法人の大学病院新本館建築推進の決意をご理解いただき、是非とも記念事業へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「大学病院新本館」建築計画概要



大学病院新本館を中央に配し、周囲にオープンスペースを創出

(1)建築概要

- 病院新本館 地下1階、地上12階、塔屋1階
延床面積 53,000㎡
- エネルギー棟 地上4階、塔屋1階
延床面積 2,700㎡

(2)工程(スケジュール)

- 第1期工事 2020年6月～2022年2月(予定)
- 第2期工事 2023年5月～2025年1月(予定)

大学病院全建て替えは「超スマート医療を推進する大学病院」を基本方針に掲げ、病院のメインタワーとなる大学病院新本館建築がスタートします。「超スマート医療」施設とは、AIを積極的に活用するとともに高い機能を持つ設備を備えていて、医師・医療関係者が診断・検査・治療に高い技量を発揮し、皆様方に快適な環境で最高の医療を施せる病院を意味します。これによって本大学病院は、特定機能病院として地域の中核病院の役割を果たしてまいります。

募金のお願い

——— 創立100周年記念事業募金にご協力をお願い申し上げます。 ———

募金の募集要項

1. 募金名称：大阪医科大学創立100周年記念事業募金 —「大学病院新本館」建築—
2. 募金の目的・使途：
寄付金は、大学病院新本館建築に係る資金の一部、並びに学生支援体制の充実を図ることを目的に募集します。
3. 募金目標額：10億円
4. 募金期間：2018年10月～2027年3月
5. 寄付の種類：現金、遺贈、現物寄付、相続財産
*遺贈、現物寄付、相続財産等の方法は、募金推進本部にお問い合わせ下さい。
6. 金額：
個人は1口1万円、法人は1口10万円としておりますが、できれば複数口のご協力をお願いします。個人・法人いずれのご寄付の場合も分割での寄付も可能です。
7. 申込方法：
個人の方：(1)インターネット (2)寄付申込書
法人の方：(1)受配者指定寄付金 (2)特定公益増進法人寄付金
8. 払込方法：
振込先：(1)三井住友銀行 (2)ゆうちょ銀行
9. 税制上の優遇措置：詳しくは、募金推進本部までお問い合わせ下さい。
10. 特典について：
(1)顕彰：個人5口以上、法人5口以上でご寄付いただきました方は、銘板にご芳名をしるし、未永く顕彰させていただきます。
(2)健診券(無料)の進呈：個人10口以上、法人5口以上でご寄付いただきました方には、健康科学クリニックの人間ドック(基本コース)1回分の健診券(無料)を進呈いたします。

寄付金に対するお申し込み・お問い合わせ

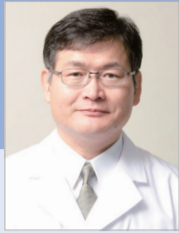
大阪医科大学 募金推進本部 / 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号
TEL: 072-684-7243(直通)・FAX: 072-684-6723
E-mail: kikin@osaka-med.ac.jp URL: <https://www.osaka-med.ac.jp>

市民公開講座

2018年12月15日開催

「パーキンソン病の診断と治療法」

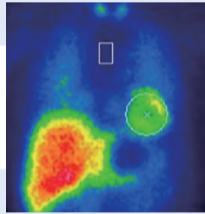
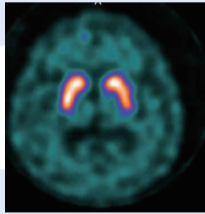
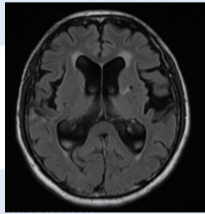
内科学IV教室(脳神経内科)教授 荒若 繁樹



パーキンソン病は、決して稀な病気ではなく、加齢とともに病気に罹患する方が増えていきます。脳のドーパミン神経細胞が減って、動きにくい、手足が震える、手足が固くなるといった症状が出ます。この他にもいろいろな症状が見られます。例えば、便秘、気分が落ち込みやすい、夜間に大きな声を出す、臭いが分かりにくいといった症状が見られることがあります。また、病気の進行とともに立ちくらみ、手足の痛み、首や腰が曲がるといった症状が見られることがあります。もし、動作が遅くなって、このような症状があるときは、脳神経内科医師の診察を受けられることをお勧めします。なるべく早めに適切な診察と検査(下図)を受けることによって、できるだけ日常生活に支障をきたさないように、症状を緩和させる治療を始めることができます。治療としては、ドーパミンを補充する薬物療法が行われます。新しい薬剤が登場してきていますので、症状に合わせた治療法を医師と相談しながら選択していきます。しかし、薬を飲むだけでは効果は十分に現れません。薬の飲み方、食事との兼ね合いなど注意すべき点がいくつかあります。また、家に引きこもりがちになりますが、積極的に外に出て楽しい時間を過ごすことが大事です。そして、体操や運動を無理なく継続させるのがとても重要です。ご不明の点がありましたら、是非、脳神経内科医師にご相談ください。

早期・鑑別診断には、頭部MRIと核医学検査が有用です………

- ・頭部MRI…脳梗塞、小脳・脳幹の委縮などがないか
- ・ダツスキャン…神経細胞の脱落を評価して、他の病気と区別
- ・MIBG心筋シンチ…心臓交感神経の動きをみて、他の病気と区別



具体的には……… 頭部MRI ダツスキャン MIBG心筋シンチ

- ・家の中に閉じこもらないで、散歩や買い物に出かけましょう。
- ・できるだけ多くの人とお話したり、レクリエーションをするようにしましょう。
- ・自分の趣味をいかして気分転換をはかり、人との交流の機会をつくりましょう。
- ・パーキンソン病友の会やパーキンソン病教室などを利用して、情報交換をするようにしましょう。
- ・悩んでいることや落ち込みが強い時には主治医の先生に何でも相談するようにしましょう。



2019年2月16日開催

「うつ病について」

神経精神医学教室 助教 川野 涼



●うつ病の概念

うつ病という病気は人類の歴史の中で古くから認識されていて、ギリシア時代のヒポクラテスの医典にも記載がみられます。しかし、うつ病にみられる症状、例えば憂うつな気分や意欲の低下、興味がわかないこと、考えが悲観的になること、不安になることなどは、多くの人が人生の様々な場面で経験する心の動きとしても生じるものであり、うつ病の症状と正常な心理的反応との境界は必ずしも明確ではありません。中でも、典型的なうつ病の症状・経過を示すもの、正常心理として説明がつきにくい症状を示すものなど、一定の要件を満たし病的と考えられるものを「うつ病」と呼んできたわけですが、近年、「うつ病」という言葉はより幅広い概念として用いられるようになっていきます。

●内因性うつ病、神経症、心因反応

狭義の「うつ病」は、精神医学では内因性うつ病と呼ぶものを指し、原因は十分解明されていませんが病態の基盤として脳神経系の機能異常が想定されるものを言います。一方、生物学的な異常というよりも心理学的な反応として生じるうつ状態も存在し、神経症や心因反応などと呼ばれます。これらの区別も難しい場合は多いのですが、「うつ病」といっても状態や原因には様々なものが含まれていることが考えられ、その点を念頭に置いておく必要があると思われます。

2019年度 市民公開講座 開催予定

広く社会に開かれた大学を目指し、地域社会の知的向上と医学知識等の普及を図ることを目的に、市民を対象とした公開講座を開講いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

回	開催日	講演担当部署
第1回	6/15(土)	皮膚科学
第2回	7/6(土)	小児科学
第3回	9/21(土)	胸部外科学
第4回	11/16(土)	口腔外科学
第5回	12/21(土)	一般・消化器外科学
第6回	2/15(土)	リハビリテーション医学

詳細は、後日ホームページにてご案内申し上げます。

2019年度 肝臓病教室開催予定

※都合により予定が変更になる場合があります。

無料
申込不要

時間/15:00~16:00 場所/第11会議室(病院西管理棟4F)
概要/本院では肝臓病についての理解を深め、日常生活に対する疑問や病気に対する不安を解消することを目的に、肝臓病教室を開催しています。お気軽にお越しください。



2019年度 開催日程

第1回 4月11日(木)

- ・肝臓の持つさまざまな働きについて(医師)
- ・今日から実践できる肝臓にいい食事(栄養士)

第2回 6月13日(木)

- ・非アルコール性脂肪性肝炎(脂肪肝)について(医師)
- ・肝臓に脂肪をためない食生活(栄養士)

第3回 8月8日(木)

- ・肝細胞がんに対するいろいろな治療法(医師)
- ・B型肝炎、C型肝炎、肝細胞がんにもちいる薬剤とは(薬剤師)

第4回 10月10日(木)

- ・肝硬変の治療(医師)
- ・肝臓がわるい時の症状とその対策(看護師)
- ・肝疾患に対する指定難病の助成と身障手帳(医療ソーシャルワーカー)

第5回 12月12日(木)

- ・意外と多いB型肝炎ウイルス感染症(医師)
- ・B型肝炎にもちいる薬剤とは(薬剤師)

第6回 2月13日(木)

- ・C型肝炎ウイルスの新しい治療<仮>(医師)
- ・肝炎治療における副作用と注意点(看護師)
- ・ウイルス性肝炎に対する助成(医療ソーシャルワーカー)

お問い合わせ / 大阪医科大学附属病院肝疾患センター
Tel.072-683-1221(代) 内線:2923

防災訓練を実施しました 災害対策委員会

1月19日(土)の午後から、防災訓練が行われました。今年の防災訓練は、多数傷病者の受入れ訓練を中心に行うため、例年と異なり、外来診療終了後の時間帯に、外来ホールや正面玄関などを使用して行われました。災害対策マニュアルに従い、応急診療エリア(現場指揮所、トリアージポスト、赤・黄・緑エリア)のレイアウト、多数傷病者のトリアージ、関連部門との通信連絡、災害診療記録の作成などの訓練を行いました。



2019年ゴールデンウィーク期間中の診療体制について

4月27日(土)	休診日
4月28日(日)	休診日
4月29日(月)(昭和の日)	休診日
4月30日(火)	開院日(通常診療)
5月1日(水)	開院日(通常診療)
5月2日(木)	休診日
5月3日(金)(憲法記念日)	休診日
5月4日(土)(みどりの日)	休診日
5月5日(日)(こどもの日)	休診日
5月6日(月)	開院日(通常診療)

